患者番号

入院から退院までの予定表

主治医

Dr

※この予定表は、おおよその目安です。患者さんの状態等により、予定が変更になることもありますのでご了承ください。 わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

様 月日 B В В 月 В В 月日 術前 2病日 3病日 5病日 6病日 前日 術後 1病日 4病日 痛みが強ければ痛み止めを使用し、寝 | 痛み止めを使用しながら、歩くことが **普通の経過**|手術の説明を聞き、準備をします。 た状態で過ごします。 できます。 麻酔科医師 術後 主治医 診察と説明がありますので、ご家族と一 朝主治医が回診に伺いま 診察に伺います。 緒にきいてください。 and the second and the second 処 置 朝、創の確認を行います。 手術室でレントゲンを撮影します。 レントゲン、採血を行います。 寝る前に、下剤を飲みます。 朝お腹の毛を剃ります。 お臍の掃除を行います 弾性ストッキングを履きま 酸素吸入をします。 酸素をはずします。 点滴は18時までで終了と 投薬 採血を行います。 弾性ストッキングの測定をします。 なります。 朝採血を行います。 朝採血を行います。 朝点滴を開始します。 抗生剤を1回行います。 抗生剤を、朝夕2回行います。 手術室で、抗生剤を行ない 創のテープを剥がし お腹の管を抜きま 治療 ます。 ます。 説明 主治医が手術の説明をします。 看護師が、手術前の説明を 初回歩行は看護師が付き添います。 パンフレットを使用 看護師が入院生活、手術について説明 します。 し、退院後の生活に 指 獐 ついて説明します。 します。 (看護師) 28 泄 排 尿の管が入ってきますので、寝たままの尿の管を抜き、トイレまで歩きます。 状態で介助します。 その後の排泄は、トイレで行えます。 術後 医師の廻診後、積極的に体を動かしま 制限はありません。 ベッド上で寝たままの状態で過ごしま 制限はありません。 安静 **しょう**。 腰椎麻酔の場合は下肢の力が入りにく くなっています。 午後9時以降 朝からお粥と軟らかめの 夕食までは普通の食事が出ます。 医師の許可があれば、朝からお水が飲 指示があるまで飲んだり食 普通食が出ます。 食事 午後9時時以降は食べることが出来ま べたりできません。 おかずが出ます。夕から せん。飲水については看護師から説明 食事は昼から開始になり、消化のよい 普通食が出ます。 があります。 お粥とおかずが出ます。 01 朝の洗面は介助します。 洗髪や、シャワーを浴びる 医師の許可 入浴出来ます。 毛を剃った後にシャワーを 保清 爪切りを済ませてください。 看護師の介助で体を拭いて、着替えま ことが出来ます。(看護師 があればシャ 浴びて下さい。歯磨き・洗面 をして下さい。(化粧を落と こ声をかけてください) ワー浴ができ し、ひげを剃ってください) ます。